

浦安駅整備に関する説明会（結果）

- 1 日時：2024年3月26日（火） 19:00～20:15
- 2 場所：まなびタウンとうはく 研修室
- 3 出席者：町（町長、副町長、企画政策課長、担当者2人）
JR西日本（担当者2人）
住民：22名
- 4 内容：
 - ① 担当課より整備概要を説明 資料は、別紙のとおり
 - ② 質疑応答（概要）

質問	回答
由良駅、御来屋駅の築年数は。	(町)御来屋駅 = 100年以上（文化財）、由良駅 = 90年程度
跨線橋が無くなった場合ホーム間移動は線路横断か自由通路を利用するのか。	(町)現在2番ホーム利用は36便のうち4便。ほぼ1番ホームで完結する。2番ホームを利用する場合は南側から直接入場可能。自由通路を利用する想定は少ない。券売機は北側のみになるが車内で支払いができるので2番ホームを利用する場合はそちらを利用してもらう形。
列車が1番から出るのが2番から出るのは事前に利用者が把握しないといけないのか。	(町)事前に把握してもらうのが一番だが、南側にも時刻表を設置する。2番ホームから1番ホームに移動となれば自由通路を使ってもらうこともある。
線路に下りて移動しないといけないのか	(JR)ホーム間を移動される場合は、急遽の場合であっても自由通路を使ってもらうことになる。特急列車も高速で通過し危険なので、線路に下りて移動することは想定していない。
南側入口に券売機を設置しないのか。	(JR)現在南側への券売機の設置は想定していない。券売機は北側に設置。車内での購入も可能。南側は雨が降っても待合できる程度の設備をJRで設置する計画。
スロープの高低差は？幅は？	(JR)スロープを作る場合はバリアフリー基準に基づいたものを設置検討する。幅はまだ想定段階。
券売機を設置する基準は。1つしか設置しないのか。	(JR)ご利用人数や売上金額を基準に考えている。浦安駅のご利用状況を踏まえると券売機を2台に増やすのは難しい。
自動改札（ICOCA）は考えないのか	(JR)ICOCAは山陰支社内では現在、伯備線と伯耆大山～出雲市間に導入している。鳥取～倉吉間の導入計画も発表したところ。倉吉～伯耆大山の導入計画は未定。
今の駅の規模を残して欲しいが、そのためにはどの程	(JR)利用者3,000人/日以下、築60年以上をシンプル化の対象としている。浦安駅は500人/日。

<p>度の利用が必要なのか。</p>	<p>(町)整備方法としては3パターンある。 ①JRによるシンプル化 ②町が整備してシンプル化相当費用をJRから負担してもらう ③町とJRで設置 ②のパターンで1つの建物にしてその分建物を大きくすることは可能だが、今回は南側の利用者も想定されるため雨をしのげる施設が必要だろうということで南北に設置する計画にしている。規模は財政事情もあるが現在の待合スペース程度＋トイレを想定。</p>
<p>浦安駅に2番線は絶対に必要なのか。JRが跨線橋を設置するべきではないか。</p>	<p>(JR)2番線の必要性については現在の運行ダイヤを守ろうと思うと、行き違いの関係から2番乗り場は必要。 浦安駅の場合は、南側に道路が隣接しており自由通路もあるという環境なので今回の提案に至った。駅それぞれの状況での提案となる。</p>
<p>募集意見をまとめて再度説明会を開く必要があるのではないか。</p>	<p>(町)説明会については、基本的な形が固まってきた段階で開催させてもらいたいと思う。</p>
<p>意見募集の際には、「こんなことをしたい」「こんな建物になる」というラフ案などの情報が欲しい。</p>	<p>(町)レイアウトは現時点では示せない。意見募集の質問内容については検討する。まずはアイデア募集というイメージ。</p>
<p>駅舎は、解体撤去まで必要なのか。撤去は跨線橋だけで駅舎は残して有効活用することは出来ないのか。</p>	<p>(町)現在の駅舎をJRから引受けて使うことはコスト的にも難しい。 (JR)跨線橋だけでなく駅舎も日々のメンテナンス費用は年々高額になっている。跨線橋の撤去と合わせて解体する。</p>
<p>駅舎内に電光掲示板があるが、新しくなる場合南側にもつけて欲しい。</p>	<p>(JR)現時点でそこまで細かい計画はないが、乗り間違えの無いような案内を務めていく。</p>
<p>資料を見るとアスベスト対策など現行駅舎を使えるようにするために22,660千円必要なのか。また撤去して整備するのに30,000千円必要ということか。</p>	<p>(町)赤碕駅の規模で、初期修繕・安全対策に22,660千円、老朽施設なのでその後の修繕費用もかかる上、既に90年以上経過していることから、今後10～20年程度で解体が必要になった場合の費用に18,500千円。解体後に町が新たな駅舎を建てるのに約30,000千円。合計7～80,000千円程度必要になる見込み。 浦安駅は赤碕駅より一回り大きいので更に必要となる見込み。 JRにより解体の上で、町が現在の利用状況を踏まえた大きさの待合所を建てた方がよいと判断した。</p>